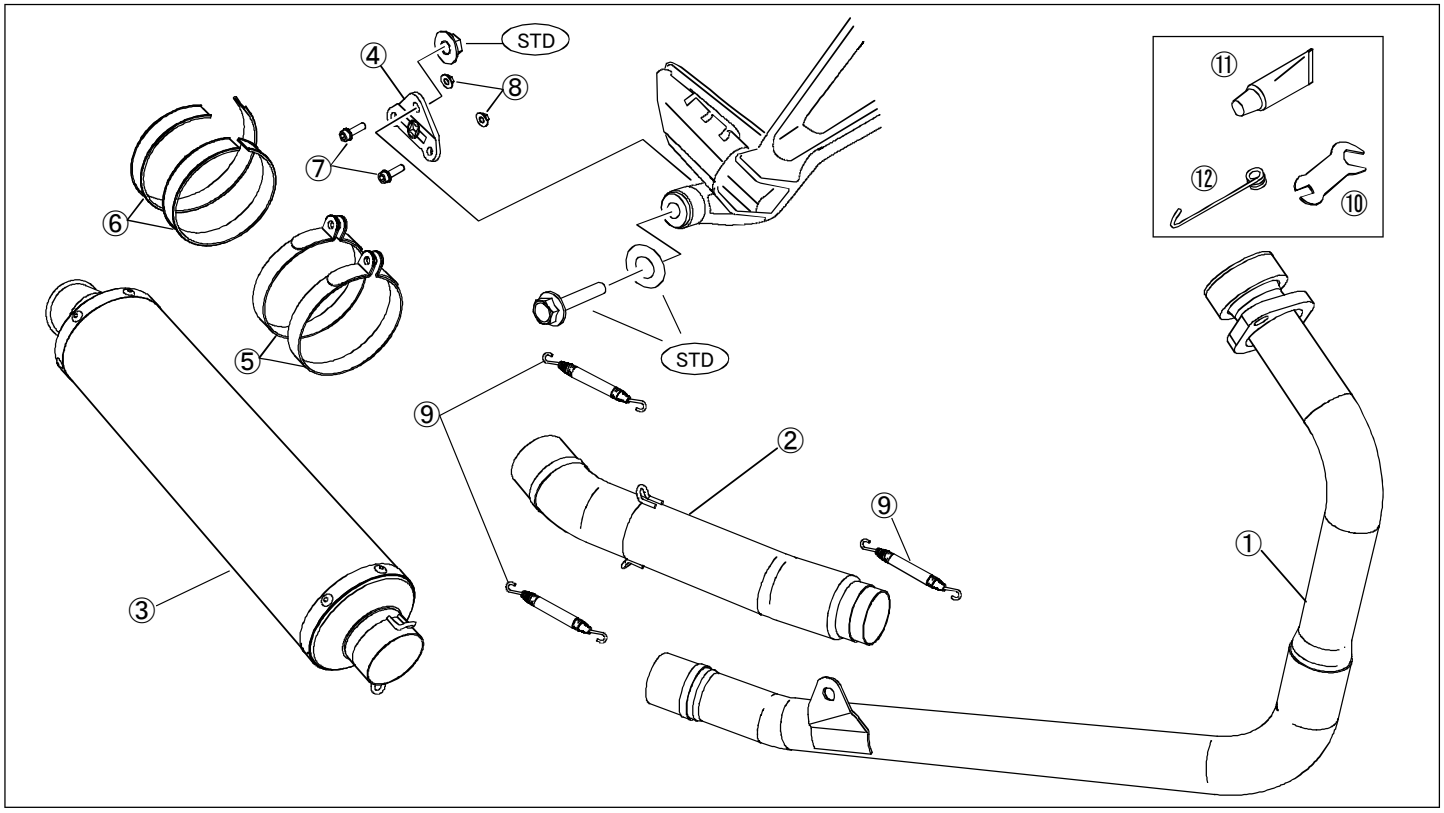
HONDA '11 CBR250R
ZERO EXHAUST SYSTEM Ti

ANO / 01810-L31G8-00　WT / 01810-L21G8-00



部品構成図と、梱包内容を照らし合せ、部品の確認をして下さい。

【構成部品】

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
1	18110-L31G8-00	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ	1	¥37,800
2	18210-L31G8-00	ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟ	1	¥26,775
3	18910-L31G8-01	ｻｲﾚﾝｻｰASSY　ANO	1	¥42,000
	18910-L21G8-01	ｻｲﾚﾝｻｰASSY　WT	1	¥42,000
4	5220-1A036-7240	ﾊﾞﾝﾄﾞｽﾃｰ	1	¥840
5	18931-L3168-00	φ100　ｻｲﾚﾝｻｰﾊﾞﾝﾄﾞ	2	¥1,260
6	18932-LK168-00	φ100　ｻｲﾚﾝｻｰﾊﾞﾝﾄﾞﾗﾊﾞｰ	2	¥315

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
7	972010-06020	ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 6x20	2	¥126
8	982010-06000	ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄ 6	2	¥105
9	0A02-08709-KK21	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾛﾝｸﾞ	3	¥567
10	3111-00612-0400	ﾊﾞﾝﾄﾞｸﾘｯﾌﾟ	1	¥189
11	860-806-0600	ME30	1	¥630
12	3A32-00000-00T0	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾌﾟﾗｰ	1	¥210
	取扱説明書、排出ガス試験結果証明書		1	

【準備物】

〈工具〉１０mm　メガネまたはスパナ・・・・１本
　　１２mm　ソケットレンチ・・・・・・１個
　　５mm　ヘキサゴンレンチ・・・・・１本
　　ユニバーサルジョイント・・・・・・・１本

〈その他〉軍手、ウエス、脱脂洗浄剤

製品仕様

製品名	ZERO SS FULL EXH.
適合機種	`11 CBR250R 国内仕様 形式:JBK-MC41
ｲﾝｼﾞｪｸｼｮﾝ	STD ｾｯﾃｨﾝｸﾞ
ｴﾝｼﾞﾝ仕様	STD ｴﾝｼﾞﾝ
排気音量	近接騒音　90dB 加速騒音　82dB
認定番号	JMCA1111007035
商品重量	3.2 kg(STD 8.3 kg)
ｵｲﾙ交換	本製品脱着不要
ｵｲﾙﾌｨﾙﾀ	本製品脱着不要

注意事項

① 作業時は、けが､火傷などを未然に防ぐ為､グローブ等を着用して下さい。
② 作業時は、エンジン等が十分冷めた事を確認してから行って下さい。
③ 走行時に部品脱落などの事故が発生しないよう、各部の締め付けを十分に確認して下さい。
④ 走行中の振動により、ボルト/ナット類が緩む事がありますので、必要に応じて増し締めを行って下さい。
⑤ 取付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のであらかじめご了承下さい。
⑦ 転倒歴のある車体では、取り付けが出来ない場合があります。確実に取り付ける事が出来ない場合には本製品を使用しないで下さい

1【純正部品の取り外し】

① サイドカウル部のボルト（3 箇所、写真 1A, 1B, 2）を取り外す。

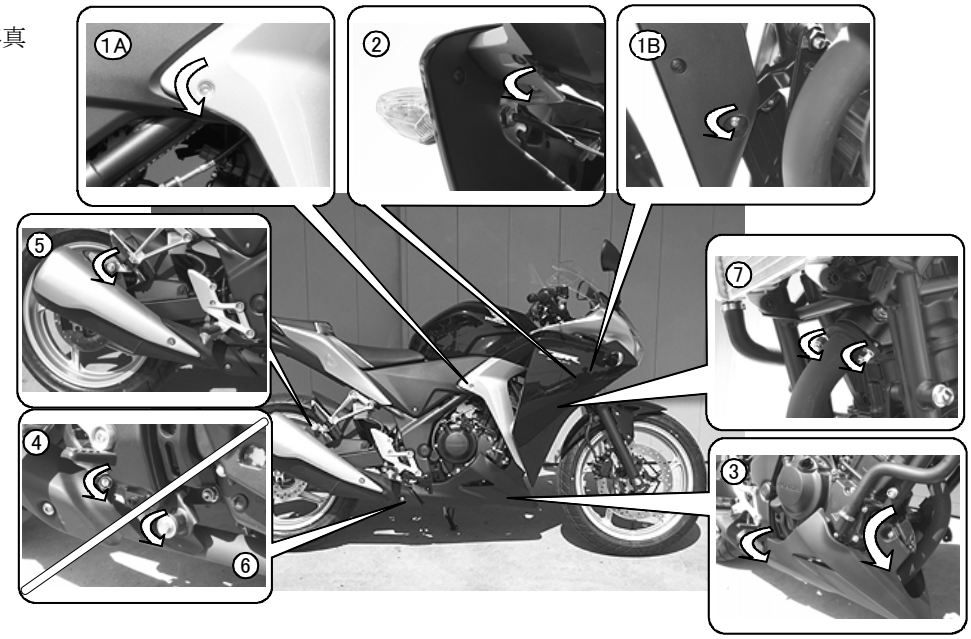
② サイドカウルを取り外す。その際、ウインカーの配線があるので注意。

③ アンダーカウル部のボルト（4 箇所）を取り外す。

④ ステップ下部にある、ＳＴＤマフラーバンドのボルトを緩める。

⑤ サイレンサーステー部のボルト/ナットを取り外し、サイレンサーを取り外す。
（ボルト/ナットは再利用します。）

⑥ フロントパイプステーのボルトを取り外す。

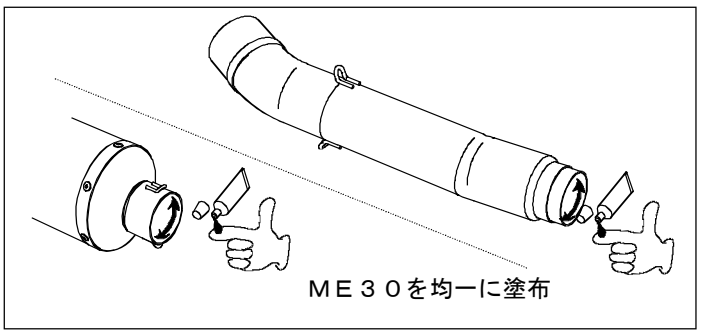


⑦ エキゾーストフランジ部の袋ナットを取り外し、ＳＴＤフロントパイプを取り外す。（袋ナットは再利用します。）

純正マフラーは非常に重いので、床にダンボールやマット等を敷き、落下時のキズ防止をお勧めします。

2【製品の取付け：部品の準備】

① モリワキサイレンサーのジョイント部と、テールパイプのフロントパイプ差込み部に、付属のＭＥ３０を薄く塗布します。

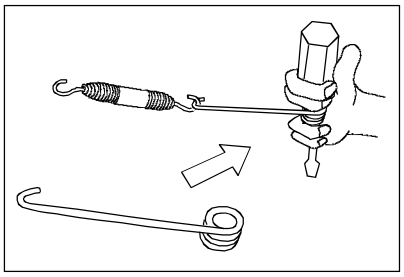


３【製品取付け】

① フロントパイプを仮組みします。
※エキゾーストガスケットは、新品に交換する事をお勧めします。
ＨＯＮＤＡ純正品番　18291-MEB-670　定価 326 円（時価）

② フロントパイプをエキゾーストパイプステー「内側」に取付け（別途下図参照）
テールパイプをフロントパイプに差込みます。
※しっかりと奥まで差し込んで下さい。

③ サイレンサーをテールパイプに差し込みます。
※しっかりと奥まで差込んで下さい。



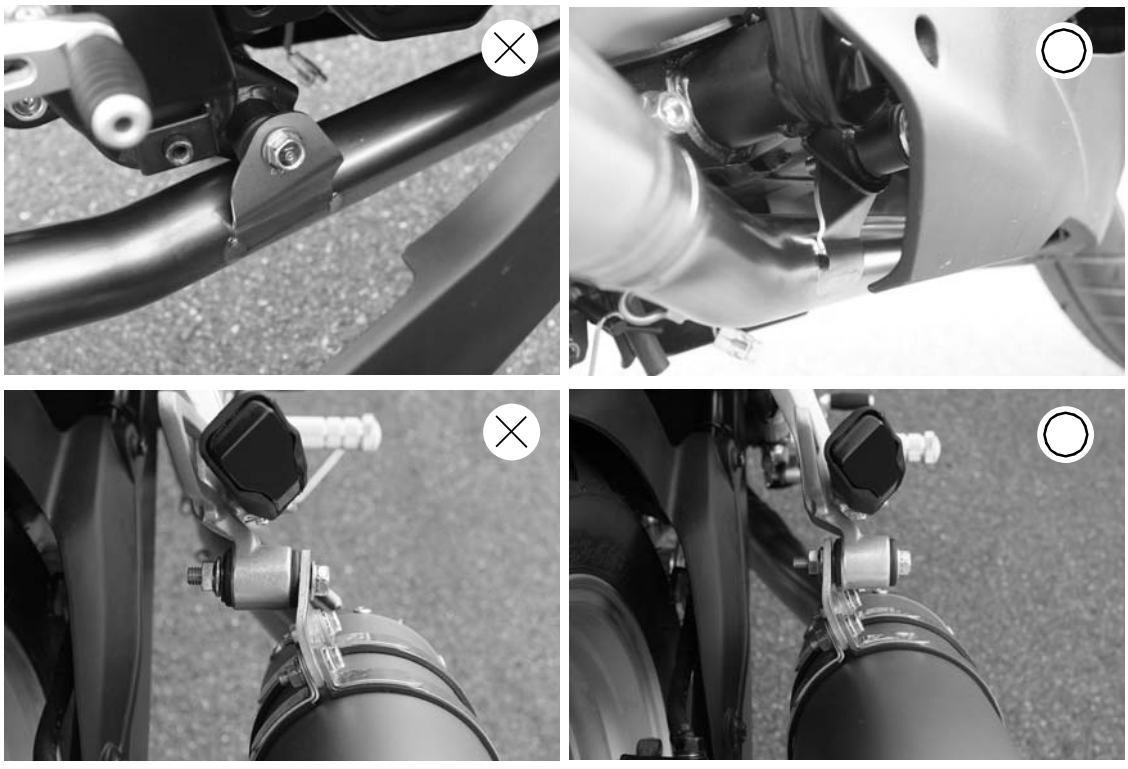
④ サイレンサーとテールパイプ、テールパイプとフロントパイプに、付属のスプリングプラーを利用し、スプリングを取り付けます。

⑤ バンドステーをＳＴＤボルト/ナットを利用しタンデムステップステー「内側」に仮組みします（別途下図参照）。

⑥ 付属品のサイレンサーバンドにバンドラバーを貼り付けます。

⑦ サイレンサーにサイレンサーバンドを通し、バンドステーに付属のフランジキャップボルトＭ６×２０、フランジナット　Ｍ６を使用し仮組みします。
※この時、付属のクリップでバンドとバンドステーをはさんでボルトを通すと作業しやすいです。

⚠ エキゾーストパイプをエキゾーストパイプステー、バンドステーをタンデムステップステーへ取付けます。
共に各ステーの**「内側」**に取り付け下さい。
また、取付け時ＳＴＤワッシャーをグロメットラバー外側に使用しＳＴＤフランジボルトにて取付け下さい。
（1 ページ目図参照）



４【取付けの仕上げ】

①以下の順序で本締めしていきます。

Ⅰ.ＥＸＨフロントパイプ	Ｍ８	締め付けトルク(18[N･m]/1.8[kgf･m])
Ⅱ.フロントパイプステー	Ｍ８	締め付けトルク(22[N･m]/2.2[kgf･m])
Ⅲ.サイレンサーバンドステー	Ｍ８	締め付けトルク(22[N･m]/2.2[kgf･m])
Ⅳ.サイレンサーバンド	Ｍ６	締め付けトルク(10[N･m]/1.0[kgf･m])

※各ボルトナット類の締め忘れが無いか確認して下さい。

※各部に干渉が無いか、よく確認してください。

②脱脂剤でマフラーの油分を拭取ります。

※エンブレム/ＪＭＣＡプレートにビニールが付いている場合は剥がします。

③エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認します。

④アンダーカウル　→　サイドカウルの順でカウルを取り付けます。

⑤もう一度各部がマフラーと干渉していないか確認します。

※干渉している場合は、再度取付けを行って下さい。

⚠ エンジン始動後１５分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

５【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態で性能が発揮されるように設計されています。

したがってマフラー装着にともなうインジェクションなどのセッティングの必要はありません。

もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

６【ＪＭＣＡについて】

全国二輪車用品連合会（ＪＭＣＡ）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導のもと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「ＪＭＣＡ認定プレート」にて認可されたマフラーは、（財）日本車輌検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

走行の際は付属の排出ガス試験結果証明書を携帯してください。

７【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。

走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

同封の排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

Home Page http://www.moriwaki.co.jp